

追加接種におけるワクチンについてのお知らせ

ファイザー社製ワクチンの供給が全国的に不足しているため、小値賀町においても、今後モデルナ社製ワクチンが継続して入荷される予定です。現在保管しているファイザー社製ワクチンが2月24日の接種で在庫がなくなりますので、2月26日以降の接種においては、モデルナ社製ワクチンを使用いたします。

2月10, 11, 12, 24日の接種	ファイザー社製ワクチン
2月26日以降の接種	モデルナ社製ワクチン

＜ファイザー製とモデルナ製の安全性について＞

いずれのワクチンも、臨床試験で安全性を確認した上で承認され、既に世界各国で接種されています。

接種後の副反応として、いずれのワクチンも、接種部位の痛み、疲労、筋肉痛等が報告されています。モデルナ社製ワクチンではこれらの副反応の発生頻度がファイザー社製ワクチンより多く報告されていますが、接種後数日以内に回復しています。

また、1・2回目をファイザー社製ワクチン、3回目をモデルナ社製ワクチンで接種する「交互接種」の効果は、同じファイザー社製ワクチンを3回打つ場合と同程度か、より高い可能性があるかとされています。

＜町民のみなさまへ＞

コロナウイルス感染者数が急激に増加し、長崎県にもまん延防止措置が適用されました。こうした中で、当初は2回目接種から8か月経過後とされていた3回目のワクチン接種の前倒しが進められています。コロナウイルス感染症を抑制するためには、少しでも多くの方にワクチンを接種していただく必要がありますが、ファイザー社製ワクチンだけでは供給量が不足しているため、モデルナ社製ワクチンの使用が必須になっております。

町民皆様の交互接種に対するご理解をよろしくお願いいたします。ご不明な点がありましたら、保健係までご連絡ください。



(お問い合わせ)

住民課 保健係	56-3111
健康管理センター	56-3763